

# 森町シニア塾

札幌学院大学 経済学部経済学科 2年  
K200688 阪内春花

# 森町の現状



総人口 14,708人

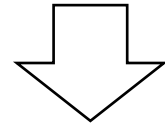
うち14歳以下約1,272人 (8.8%)

65歳以上約5,700人 (39.1%)

**人口減少率は10.7%**

# 課題

- 高齢者による介護施設利用者の増加
- 人口減少による介護職員の人員難



デイサービスの終了

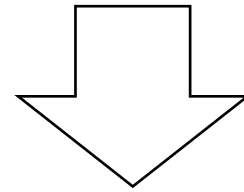
→元利用者の行き先が無い

- 外出機会がデイサービスしかない
- 閉じこもりや社会的な孤立に繋がる

**高齢者の交流の場を作りたい！**

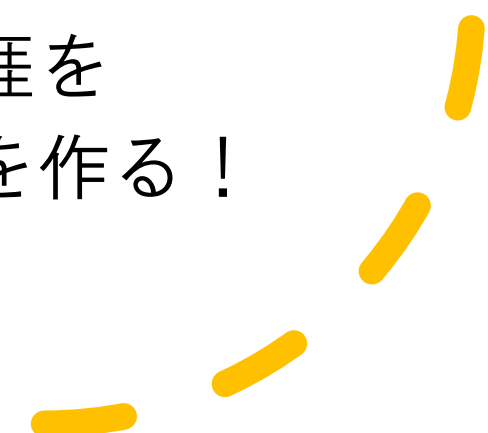


専門的な介護職員がいなくても、  
介護施設が無くても森町を元気にしたい



ビジョン

地域への関心を持っている若者×高齢者  
→高齢者自身も過ごしやすい地域に！  
若者が高齢者を巻き込み、生涯を  
通して学習できる“居場所”を作る！



きっかけ

## 【阪内のおさんぽ調べによる需要の把握】

- 1位 スマホの使い方を知りたい
- 2位 孫との共通の話題が欲しい  
→ゲームやアニメ、漫画など
- 3位 人と会話がしたい



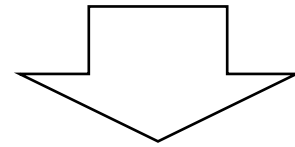
## 【スマホ教室】

札幌学院生が小樽市の高齢者を対象に、スマホの  
使い方を教えて、町内会との交流を深める活動

きっかけ

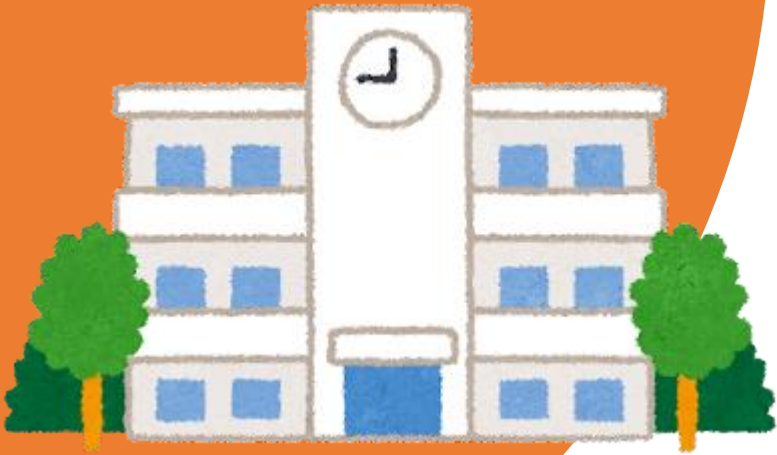


若者が高齢者に教える立場になって交流  
(スマホ教室や運動教室など)



“学校”をイメージ  
→学ぶことで交流するコミュニティ

森町シニア塾①

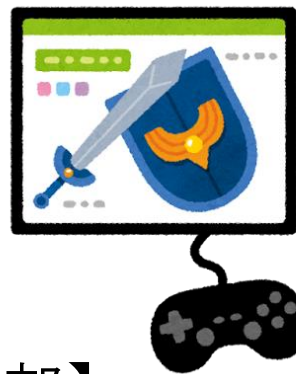


## 森町シニア塾②



### 【一部】

スマホや運動、ゲームなどの孫世代の若者が興味があることを中心に学ぶ



### 【二部】

お菓子などをつまみながらお話をする  
団らん会

**興味がある回のみでの参加も可**



# 実現・継続に 必要な事①



## 参加者の募集

広報に乗せてもらう・口コミ

## 若者をどうやって連れてくるか

- ・ 森町と協力して、地域おこし協力隊を募集する
- ・ 大学の長期休みに森町に滞在してもらう

# 実現・継続に 必要な事②



## 活動拠点

- ・ 森町の公民館

## 資金面（活動費）

- ・ 参加費の他に森町の補助金、ふるさと納税の売り上げから資金を捻出してもらえるように働きかける
- ・ クラウドファンディングで支援者を募る

ご清聴  
ありがとうございました

